

◆第12章

- 岡野八代（2009）『シティズンシップの政治学——国民・国家主義批判 増補版』白澤社。
- 後藤光男（2016）『永住市民の人権——地球市民としての責任』成文堂。
- 島藺進（2010）『国家神道と日本人』岩波書店。
- 千葉眞（2000）『デモクラシー』岩波書店。
- ハンマー，トーマス／近藤敦監訳（1999）『永住市民（デニズン）と国民国家——定住外国人の政治参加』明石書店。
- 樋口陽一（1996）『人権（一語の辞典）』三省堂。
- 福沢諭吉（1978）『学問のすゝめ』岩波書店。
- フーコー，ミシェル／小林康夫・石田英敬・松浦寿輝編集（2006）『生政治・統治』筑摩書房。
- 牧原憲夫（1990）『明治七年の大論争——建白書から見た近代国家と民衆』日本経済評論社。
- 牧原憲夫（1998）『客分と国民のあいだ——近代民衆の政治意識』吉川弘文館。
- ルソー，J.J／桑原武夫・前川貞治郎訳（1954）『社会契約論』岩波書店。
- ヴェーバー，マックス／脇圭平訳（1980）『職業としての政治』岩波書店。
- 山室信一（2007）『憲法9条の思想水脈』朝日新聞出版。
- マーシャル，T. H. = トム・ボットモア／岩崎信彦・中村健吾訳（1993）『シティズンシップと社会的階級——近現代を総括するマニフェスト』法律文化社。